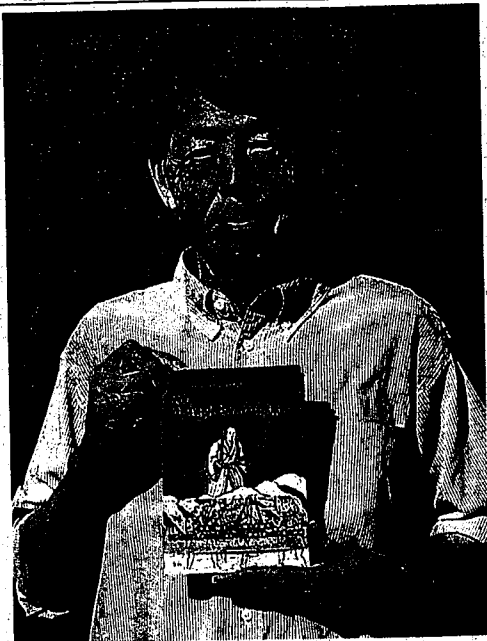


「子どもたちにも西嶋八兵衛の事業に理解を深めてほしい」と話す本條さん。坂出市川津町



# 「治水の恩人」絵本に

## 坂出の男性 西嶋八兵衛題材

坂出市川津町の本條忠志さん(73)が、江戸時代に香川の治水事業に功績があった西嶋八兵衛(1596～1680年)を主人公にした絵本を出版した。イラストだけでなく写真や図表も



西嶋八兵衛の業績を分かりやすい文章とイラストなどで紹介する絵本

ふんだんに使って、分かりやすく紹介。「偉大な先人の取り組みを、子どもたちにも学んでもらいたい」としている。西嶋は現在の静岡県浜松市に生まれ、城づくりの名手として知られる戦国時代の武将・藤堂高虎に仕えて建築技術を学んだ。讃岐を治める生駒家に派遣されると、満濃池再築のほか9カ所を超えるため池の造築、二つに分かれてたびたび洪水などを起こしていた香東川の一本化など、県内の治水に力を尽くした。本條さんは元労働安全コンサルタントで、具技術士会のメンバーとしても活動し、「香川の恩人」といえる西嶋の業績を調査してき

た。今回、2021年に研究成果をまとめた冊子をベースに、より多くの人たちに読んでもらえるようにと、絵本に改訂して出版した。

タイトルは「西嶋八兵衛さんの挑戦」。A5判23ページ、フルカラー。図表などを追加したほか、文章を簡単な言葉遣いに改めるなど、読みやすさを心がけた。自費出版で250部製作し、県立図書館や坂出市立大橋記念図書館などへ寄贈。希望者へは1100円で販売にも応じ

る。問い合わせは文芸社へ03(5366)2299。